



## 賛助会員だより

株式会社東和エンジニアリング

### アクティブ・ラーニング教室で 教員と学生のiPad活用を最大化 ～創価女子短期大学 事例紹介～

#### ■はじめに

創価女子短期大学は、30周年を迎えた記念事業としてアクティブ・ラーニング形式の5教室を構築しました。「現代ビジネス学科」と「英語コミュニケーション学科」において、30名の少人数授業向きの同教室は、スタディスキルを身につける1年時の必修科目や英語教育で使用されています。

学生は講義をはじめ大学生活全般でiPadを活用し、さらにアクティブ・ラーニングで論理的思考力を養うことにより、卒業後に社会で即戦力として活躍することが期待されています。



創価女子短期大学 外観

#### ■導入の背景と課題

創価女子短期大学では全ての教員・学生にiPadを配布しています。学生は、大学からのお知らせをスムーズに受取れるほか、講義の一環として教員や学生同士のコミュニケーション、グループ学習、発表などで活用することができます。

今回導入した5教室では、Wi-Fi通信を利用してiPadの映像を無線でプロジェクターや電子黒板に表示できます。教員だけでなく学生のiPad画面を転送し並べて表示させることができ、加えてタッチペン



アクティブ・ラーニング教室

で直接書込みできることにより、双方向・対話型授業に取り組みやすくなりました。

教員はiPadから自作の講義資料をはじめ、教材の映画や音楽などさまざまな情報をAV機器で提示しながら講義を進めます。学生同士で話し合いを持つ場合には、それぞれのグループの様子を観察し、時にはアドバイスをし、必要な映像音声を切替える操作が必要です。

従来は、iPadやノートパソコンなどの画面映像を切替える際には、一旦、教室前方の操作卓付近に戻る必要がありました。移動しやすいモバイル端末を活用しているにも関わらず、教員の動きは機器操作の度に特定の場所（操作卓付近）に制限されてしまいます。各部屋に専用コントローラーを整備することも検討しましたが、運用面やコスト面から現実的ではありませんでした。

#### ■課題解決 『AViot with Cleva!』

教員が教室のどこにいても、またどの教室に行っても1台のiPadで「映像資料の提示」と「AV機器の操作」を実現させるため、東和エンジニアリングの「AViot with Cleva!※」が導入されました。

※「Cleva! (クレバ)」とは

ビーコンを活用した位置情報を元に、タブレットなどの端末に特定の情報を配信できるソリューションです。



1台のiPadで「資料提示」と「機器操作」

「AViot with Cleva!」(アビオット ウィズクレバ)は、iPadやノートパソコン、スマートフォンなど任意のモバイル端末から、音響・映像機器などをワンタッチで操作可能にするAVコントロールソリューションです。端末の位置情報を「Cleva! (クレバ)」で把握し、その教室だけに対応した専用AV操作画面「AViot」を自動で各端末に通知します。教員は、自分のiPadに通知された画面に従ってタッチするだけで、簡単にAV機器を操作し、スムーズな講義進行ができるようになりました。

**(1) 教室に入ると、iPadが反応！**



**(2) ワンタッチで AV 操作画面にアクセス！**



**(3) AV 機器をコントロール！**



AViot with Cleva!

グループ学習などで机間指導を行う場合でも、「プロジェクターに表示する映像を教員のiPad画面から学生のiPad画面へ切り替える」「音量を調整する」などの操作が手元で簡単にできるようになることで、これまで以上に空間を自由に使った授業展開が実現しています。

**■ 評価と今後の展望**

現代ビジネス学科の石井健司教授は、「以前より30名前後でのアクティブ・ラーニングを目指していました。今回の教室整備により、具体的に実践することができています。教室は講義期間中に使われない日はなく、約70%の稼働率です。」と教えてくださいました。

「今は数名の教員にあえて率先して活用してもらっています。その姿をみて他の教員が興味を持ち、“こんな機能があるなら私の授業でこう使ってみよう。授業内容を変えてみよう”と意欲的になってくれているように見える。使えば使うほど、新しいアイデアが生まれるようです。今後はアクティブ・ラーニングの定着化を図りたいと考えています。」

また、東和エンジニアリングについては、「学生と教員の全員に配布しているiPadをフル活用する提案をいただいた。さらに、単発の機能をバラバラに組み合わせるのではなく、運用までを考慮したトータルな提案に満足しています。今後のアクティブ・ラーニング教室の拡張についても、相談したいと考えています。」と評価いただきました。

**問い合わせ先**

株式会社 東和エンジニアリング  
 教育ソリューション営業部  
 TEL: 03-3253-3322  
<http://www.towaeng.co.jp/>